

INTERFACE

仙台市立仙台青陵中等教育学校

第2学年 学年通信

インターフェイス

第6号 令和4年6月3日

野外活動 最高の思い出と充実した学び

5月25日（水）から27日（金）にかけて、仙台青陵2学年の生徒139人が全員そろって野外活動に行ってきました。

1日目はグリーン・エコサイクルについて学びました。戸沢村の山で間伐を体験し、木材の加工と発電利用について学び、夜はSDGsに関するエコツーリズムの講演を聞きました。



実行委員会が手作りし、2学年フロアの廊下に掲示されている野外活動ポスター



ワクワクがふくらむ出発式



今までは捨てられていた末端木材を利用したバイオマス発電



丸太の山に囲まれて



林業の6次産業化を考える



大木を何本も切り倒す匠も



SDGsの視点ではお金を払って海を清掃する活動も観光になる



2日目は羽黒山からのスタートです。長い修行の歴史がある石段を皆で登りました。



ミシュランが☆☆☆を付けた国宝五重塔は今でも静かな祈りの場です



互いに励まし合って、全員が登頂に成功した後のご飯は格別に美味しい！

2日目の午後は森と海とに分かれて**選択別研修**をし、夜は加茂水族館の館長さんによる**講演**を聴きました。講演後は生徒から質問が多く出て、充実の研修になりました。



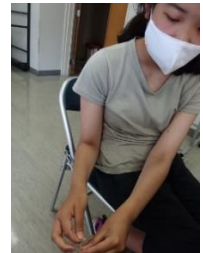
海では磯ガニ・イカ・貝と格闘



竹細工では箬や青竹踏みを作成



人と環境に優しい BIO 石鹸



器用にタッセル作り
タッセルとは、木の
樹皮から繊維を作る
工程できた余りを用
いて作る「房飾り」
のこと



全員が同じ方向を向いて完全黙食



水族館は魚を展示するだけでなく、研究機関としての役割も果たす



3日目は**加茂水族館**と酒田と鶴岡に別れての**自主研修**です。地元の方へ爽やかな挨拶をしながら、時間とルールを守ってしっかり行動することができた2泊3日でした。



水槽内の対流とライトアップ
で見応え満点の水族館



フランスから送られた
黒いマリア像と記念撮影

自主研修先の神社で引いた
おみくじが何と大大吉!



あと5年共に過ごす仲間
との絆も深まりました



5月30日(月)の解団式では学級の代表が感想発表を行い、「もう一度野活に行きたい!」との声も聞かれました。実行委員会の皆さん、本当にありがとうございました。